

# ふかまちのまど

第九十八号 二〇〇九年七月一日  
発行元 深町内会連合会  
連絡所 会室一三八八七

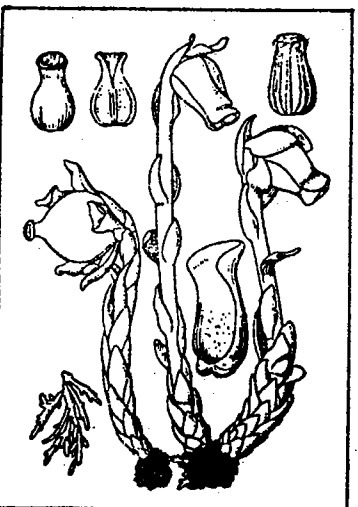


## 広島県の自然(6)

元深小学校長 山田 義孝

### 「ギンリョウソウ」

五月下旬、久井町の友人から真山に白い変わった花があるとの情報を得て、さっそくカメラをもって出かけた。県北のブナ林では何回か見かけたことがあるギンリョウソウであった。腐植質が多く、湿った暗い落葉広葉樹林にうつむいて咲く白い花は、花嫁衣装のようなあやしい美しさがある。その姿を銀



されるが、枯れ葉などを直接分解するのではなく、土壌中の菌類(カビやキノコの仲間)と共生して菌糸を誘いこみ、消化して栄養をうばうという奇怪な栄養法をとっているらしい。しかし、花が咲き種子ができるという点では立派な種子植物である。ギンリョウソウが地上に姿を現すのは五月下旬から約一カ月の間で、ほとんどすべて花をつける。つり鐘形の花は三、五枚の花弁と、とっくり形の大きな雌しべと十本内外の雄しべがある。雌しべの先は青紫色を帯び、雄しべの花粉の黄色とともにならずかに色のある部分である。

開花期間は約八日間、花に香りはなく、雌しべの基部から蜜を出し、花弁の下部にたまると、花を訪れる昆虫は研究者によってトラマルハナバチとの記録がある。記録によると午前十時頃から、ほぼ一時間おきに四回現れ、つばみからも蜜を吸ったとある。私(山田)も見る事ができたが、撮影はできなかった。純白の花は暗い林中で八子を呼ぶための意志表示であろう、白色の葉も茎もすべてがディスプレイの機能を担っていると考えられる。

の竜に見立てて日本名「銀竜草」がつけられたといわれる。別名には、「幽霊草、幽霊花があるし中国では「水晶蘭」という美しい名でよばれるという。同じ花でも人や民族によって、見方や感じ方が異なることの良い例である。

葉も茎も透き通った白で、緑の部分が全くなく、腐生植物と粉も行われ昆虫が訪れない場合でも種子ができる。種子は非常に小さく一個の花で平均四千八百個と多いが、発芽できる種子

## 町内会連合会

### 活動報告

#### 町内各種団体長会議開催

連合会では、各種行事の推進や町内への広報について、町内各種団体の支援を求めたり、知恵を拝借するため、六月十五日団体長の出席を要請して意見交換しました。

- 出席団体・出席者は次のとおりでした。
- 尚寿会 (会長 幸谷満夫)
- 女性会 (会長 沖西サカエ)
- P.T.A (会長 天木雅之)
- 子供会 (会長 小林正美 他各)
- 消防団 (会長 藤 正徳)
- 壮青会 (会長 為清敏治 他各)

連合会からは梶谷会長以下執行部五名が出席しました。議題としては、盆踊り等の伝統芸能の継承発展方策を中心として、機関誌「ふかまちのまど」への記事提供、各種団体のPR、少子高齢化対策でした。

盆踊りについては、盆行事の主催者である連合会が、役員を中心として率先行なうべきであり、各種団体も協力して、練習日には出来るだけ多数が参加することを申し合わせた。

各種団体の行事予定や行事報告を掲載して、町内へ活動状況を広く伝達することが望ましい。このため、各団体に広報担当者や記者を置き、記事を提供することに決定しました。各団体の動きがよく判る体制となりました。

殆どの団体が会長が担当者を兼任することになったようです。その他の問題については、各方面から種々の意見表明がありましたが、時間の関係もあり今後引き続き検討協議することになりました。

町内会連合会事務局 ▲



下組町内会では藤井川の清掃はもとより、数年前から定期的な溝掃除や、市道21号線(下組から尾道市久山田に通ずる峠道)へ不法投棄された家庭ゴミ(テレビ、洗濯機、冷蔵庫、その他種々のゴミ)の処理対策、その防止策とロープ張りや、手作りの立て札をたてたりしてきましたが、六月十六日有志の方々の協力で、ロープの支柱の杭の打ち替えやネット張りを行ないました。下組も美しくなってきました。

### 町内の居住環境を美しく

下組町内会

### ごみ処理券のお礼

深町子ども会

町内の皆様のご協力により、ごみ処理券が三、四〇〇枚集まりました。子とけも会の活動に有効に使わせて頂きます。本当にありがとうございました。今後とも、ご支援ご協力のほどよろしくお願い致します。

は平均三七%と少なく昆虫の訪花が少ないためであると思われ、それにもかかわらず、ほとんどの花が結実するのは、同花受粉できることを示している。地上に落ちた微小な種子が運よく発芽しても、菌類との共生が成立する確立は非常に小さいから、多数の種子を散布する必要があるとも考えられる。芽生えてから地上に姿を現すまで、何年かかるかは不明だが、かなりの長期間地中生活を送ると考えられる。この点でも植物としてきわめて異端なのである。



年五月、三原市公衆衛生協議会より表彰されました。今後も私達の居住環境の美化に努めて行きたいと思えます。

### 深町各種団体七月行事予定

- 小学校・幼稚園・P.T.A
- ▼体重測定(小低) 四言
- ▼同(小高) 四言
- ▼集金日(幼) 四言
- ▼集金日(小) 四言
- ▼貯金日(小) 四言
- ▼体重測定(幼) 四言
- ▼役員会(P) 四言
- ▼廃品回収(P) 四言
- ▼個人懇談会(小・幼) 四言
- ▼同 四言
- ▼終業式(小・幼) 四言
- ▼子ども会
- ▼ソフト・キックベース 一四言
- ▼同 一四言
- ▼ソフトボール合宿 二〇二言
- ▼海水浴(須波) 二八言
- ▼キック練習日 毎週土曜 午後 二八言
- ▼ソフト練習日 毎週土・日 午前 二八言
- ▼消防団
- ▼消防屯所落成式 二言
- ▼消防祭 二言
- ▼女性会
- ▼親睦会 上 一〇言 中 一〇言 下 一四言



生活の潤いとして人は野山に遊び、街の方は農家の土地を借り、野菜の自家栽培で自然食を楽しんでおられる方が結構あります。人間土に還ることは自然なんです。五十年前までは、庭つきの住宅は珍しく、ほとんどの家は必要最小限の条件を備えた住環境で、庭付きの家は「資産家」と自他共に認められた存在でした。▼「もう戦後ではない」と昭和三十年代に謳い上げた経済白書の頃から、住宅に庭は必須の条件となり、今ではほとんどの家に庭があり、手入れの届いた庭を眺めることは家主の人柄と同時に人生のゆとりを感じさせてくれます。土地に余裕のない方は、鉢植えの樹草で自然を楽しんでおられるようです。▼私のことを少し書かせてもらえば、額ほどの庭に手入れの行き届かない「庭木」を少々植えています。植えている木の中に「金の成る木」があります。説明するまでもなくみなさんは私が植えた目的はすぐ感じられると思います。朝夕せせと手入れをし、力強く枝は伸ばしてはいますがその目的は絶望的です。▼願うだけである程度の願望や目的が叶えられたのは二〇年前まで。過去の延長線上で今後の生き方を考えるのは非現実的です。「金の成る木」に頼らず、要求に耐える能力を備えた人に成長することが「金の成る人」となれるのではないのでしょうか。実力社会です。

### 展望

# 御調坂物語 (4)

石井 静夫

## 観音様と只佐の庭

延命の泉より約三百m下った  
 辺りから長閑な田園地帯となる  
 ここ八幡町美生地区は、山裾  
 のなだらかな所にあるが、昔は  
 荒れた野山であり、先祖が粒々  
 辛苦して、一枚一枚耕し千枚田  
 の棚田となった。  
 この地は山裾のため川がない  
 梅雨の雨で田植をしても、干天  
 が続けば水不足になる。だから、  
 地区のいたる所に、水を溜めて  
 おく堀や溜池(深にも多くの溜  
 池や野井戸がある)が見られる。  
 これらは、朝露を踏み夕べに  
 はカンテラをさげ、鉢巻とフン  
 ドシで四つんばいになって、一  
 つ一つ築きあげたものだろう。  
 田を造る以上の当時の苦勞が偲  
 ばれる。  
 最近、耕地整理・圃場整備が  
 され、今では整然とした美田と  
 なっている。血と汗と涙の先人  
 達のご苦勞のお陰である。

## うちのゴミはどれくらい?

安藤 志保

三原市の生活環境委員の研修  
 会に参加しました。三原市に住  
 む私たちが出しているゴミは、  
 一人当たり一日で一キロ余り。  
 毎日そんなにゴミを出している  
 のか、という感じがします。中  
 でも資源ゴミ以外のものやささい  
 ゴミがとて多く、市でも頭を  
 悩ませているとのことでした。  
 そういえば、近所のゴミステ  
 ーションでも、もやさないゴミ  
 の日は戸が閉まらないくらいた  
 くさんのゴミがあります。こん  
 な状況をみなさんはどのように  
 感じていられるのでしょうか。  
 研修会の中で、「国はいろいろ  
 ん進めています。それをどうや  
 って市民や企業に浸透させてい  
 くかがこれからの課題です」と  
 言われていました。  
 確かに、ゴミを出している私  
 達の生活を見直さないとゴミを  
 減らすことはできないのかもし  
 れません。全国的にゴミの最終  
 処分場(埋立地)が不足してい  
 ることや、資源の問題、一人あ  
 たり二万円の処理費用、などを  
 考えると、ゴミを減らしていく  
 必要があると思います。  
 ゴミ問題を始めてとして全ての  
 環境問題は、私たちの生活の中  
 から生まれたものです。私たち  
 一人ひとりが「このままではい  
 けないな、なんとかしよう」と  
 いう気持ちになるところから解  
 決への道に向かっていくのでは  
 ないでしょうか。  
 我が家のゴミはどんなものが多  
 いか?、これを減らすにはど

さて、山裾の一隅に高さ四m  
 以上もある大きな観音像が立っ  
 ている。名は長寿観音菩薩。  
 これは、この地区の只佐さん  
 が、八十歳(傘寿)の長寿の記  
 念に、お護りくださった観音様に  
 報恩感謝の気持ちと、地区の安



全・繁盛と人類の平和を祈願し  
 て建立されたものである。しか  
 も独力で。  
 この一帯は、緑豊かな山が自  
 然の貯水池となり、徐々に湧き  
 出る水で米を作る。「良い米は  
 よい水からできる」のたとえ通  
 り、いずれば「日本一御調坂の  
 米」として脚光を浴びる日が来

## 不思議なこと

評坪見 博文

数年前、NHKテレビで「大  
 黒柱」を見た。  
 その家の主人が亡くなった時  
 大黒柱の所にウグイスが来て三  
 回鳴いたといっていた。私の弟  
 は平成八年七月に亡くなった。  
 葬儀の数日後、私の仕事場の  
 カタログ棚の下に一mくらいの  
 シマヘビが入った。いつ出てい  
 ったのかは不明。それと同時に  
 作業台の横にキリギリスが来て  
 丁度一週間鳴きつづけていた  
 った。

## 子ども会より

倉小 正美

深町内の皆様には、日頃より  
 大変お世話になっております。  
 我が深町子ども会は、町内や  
 PTAの援助はもとより、年三  
 回の廃品回収や、年度末のごみ  
 処理券を回収した収益から活動  
 させて頂いております。  
 活動としては、夏の海水浴、  
 春のお別れ会が大きな行事とし  
 てありますが、今年から週五日

と思う。その時、観音様も大  
 きく微笑されることだろう。  
 観音像より少し下った自然歩  
 道沿いの大小さまざまな石に、  
 御調坂に関わる歌(奈良時代の  
 ものもある)が刻まれている。  
 この歌碑(只佐さんが自力で  
 造られた)を  
 読みながら、この  
 地の歴史と伝説  
 の由来を知り只  
 佐邸へ入る。  
 只佐の庭は、  
 御調坂の石を中  
 心にした枯れ山  
 水である。遙か  
 この庭から南  
 をみると、遙か  
 彼方の御調坂の  
 緑多き山々、遙  
 か山の中腹を走  
 る高速度道路と車  
 長寿観音像と、遠  
 コントラストがおもしろく見応

平成十四年二月三日、入院中  
 看病によく行っていたおばあさ  
 んが亡くなり、その息子と一緒  
 におばあさんの側に寝て四日の  
 大霜の朝、ストープに灯油を入  
 れに庭に八時頃出た時、庭の一  
 番大きな木にウグイスが来て三  
 回鳴き、本家の山の方へ飛んで  
 いった。  
 ウグイスが姿を見せ、鳴きな  
 がら飛び立つところまで私に  
 みせて不思議なことじゃのう!  
 と、従兄弟にこのこと話したら、  
 「それはよいことをした。二月  
 にウグイスの鳴く声を聞けば、  
 その年は食いはぐれがない」と  
 教えてくれた。

制ということもあり、他にも何  
 かを考えているところだ。  
 現在は、深小学校のグラウンド  
 で土曜・日曜の午前・午後に分  
 けて、ソフトボール、キックベ  
 ースボールを一年通してやって  
 おります。試合がある時などは、  
 我が子の応援をしつつ、他の保  
 護者とのおしゃべりも楽しんで  
 おります。  
 深小学校へ通っている以外の  
 お子さんも、深町の住人として  
 一緒に活動しませんか?  
 そして町内の皆様、今後もし  
 ども会の活動にご支援ご協力を  
 お願い致します。

がある。  
 この風景を朝な夕な眺められ  
 る時、只佐さんは至福の喜びを  
 感じておられることだろう。  
 尚、邸の一室は宝物庫となっ  
 ており、只佐さんが世のため人  
 のために尽くされた記念品等が  
 多く保存展示されている。  
 ☆虎は死して皮を残す。  
 ☆人は生きて尚世のために尽す。  
 次号養田から落石、鯨石、亀石。

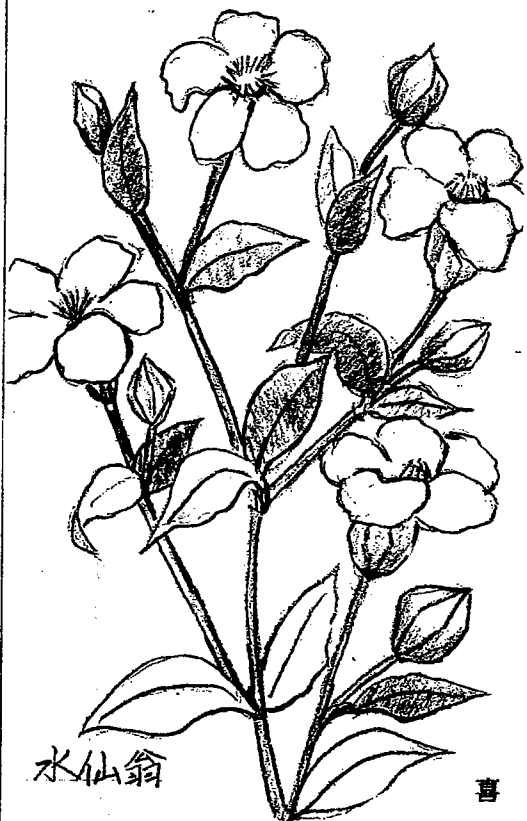
## 七つのテーマタイム

地域の先生を迎えて

深小学校では、昨年度から総  
 合的な学習の時間に「テーマタ  
 イム」という時間をもうけてい  
 ます。  
 これは、三年生以上の学年が  
 地域の方の協力を得て行なっ  
 ているものです。  
 あらかじめ提示した七つのテ  
 ーマの中から子どもたちは自分  
 が追求したいものを選びます。  
 そして、自分で考えたり作っ  
 りする中で、主体的な態度を身  
 につけ、調和のとれた人間形成  
 をめざします。  
 地域のゲストティーチャーの  
 指導を受けながら、子どもたち  
 は楽しく学  
 びます。  
 一年間に  
 日の五・六  
 回で行ない  
 ます。最終  
 の六回目は  
 来年度の二  
 月二十一日  
 予定してい  
 るので、参  
 観の日には  
 必ずお見え  
 ください。  
 全児童  
 と保護者の  
 前で発表  
 します。

## 深小学校だより

テーマ	先
手作りおもちゃで遊ぼう	坪見 博文先生
手作りおもちゃで遊ぼう	金重 八重子先生
美しく描こう	林 宗雄先生
駒回し・けん玉の達人になろう	高崎 壽郎先生
ゲームボール	高崎 壽郎先生
を染めよう	高崎 壽郎先生
英語で遊ぼう	安藤 志保先生
わら細工しよう	河原 美智子先生
	助永 須子先生
	以上



水仙翁

喜

奈良公園の大仏

山川 優香

六月十七日朝、ホテルアジール奈良にさようならをして、バスに乗り奈良公園に大仏を見に行きました。

そこには、しかがいてとガイドさんから聞きまし。十五分ぐらいで奈良公園についた。東大寺を案内してくれるガイドさんかいました。その人が、今度教えてくれる人でした。大仏の所へいっしょに行きました。中に入ったらすごく大きかったです。うわぁ、なにこれ！と思いました。先生について行きました。

「はあい、この鼻の中に入るから並らんどきんさい。」

「えっ、あの中に入るん。」  
私はぜったい入っても出てこれないと思ひました。とうとう自分の番が来て、入っていくと、「うっ、いたい。ふう、出れた。」と思ひてると、

「こっちむいて、はいチーズ。」カシャ、と、徳田先生が穴からでたところで、写真を撮とってくれました。  
そして、大仏と写真をとってやっとしかとあそべる時が来ました。

原先生から、しかせんべいをもらって、しかにやりました。せんべいを上にやると、しかは本当に頭をベコベコと上下にします。

楽しかった修学旅行

小林 磨紀

「もう目がさめた！。まだ一時間早い。」  
私は、修学旅行が楽しみで、五時におきてしまいました。それから六時まで、あまりねむれませんでした。

六時四十五分、家を出ました。そして、駅について見ると先生しかいませんでした。車からでると、ちよっと寒かったです。「まだみんな来てない、やっただあ一番。」



それから何分かたって、みんながつぎつぎにきました。みんなは、集合時間より早く来ました。早く出発の式をしました。「いよいよ新幹線に乗ってい

「あー先生。」  
「どうしたん。」  
先生がしかせんべい二十枚をぜんぶおとして、しかに食べられたいました。

「あ、先生、雨があってきたよ。」  
「そうじゃね。」  
「さあトイレに行つてバスにのりましよう。」

と言つてバスに乗りまし。ユニバーサルも、清水寺も、金閣寺もすごく楽しかったです。とっても心に残りまし。

修学旅行

河原 千尋

清水寺には、足形の石を手にさわつて、顔やおなかにぬつたりすると元気になるといふ石がありました。私も、いろんな所にぬりまし。

は時々おなか痛くなるので、「治つてくれたらいいなあ」と思ひながら、おなかをさすりまし。

修学旅行の思い出

深小学校 6年生

いける。楽しみだなあ。」と、思ひまし。

新幹線で二時間ぐらいで、新大阪駅につきました。ユニバーサルにつくと、班で行動しまし。

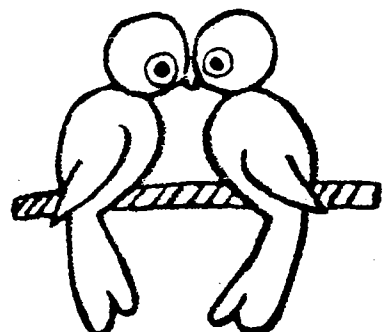
私が一番楽しかったのは、パーク・トゥ・ザ・フューチャー・ザ・ライトです。きょうりゅうに食べられそうになったり、氷河の中に落ちそうになったり、水に落ちた。すごく楽しかったです。思ひまし。もう一回のりたたいと思ひまし。すごく楽しかった一日でした。

二日目は、東大寺に行きました。東大寺にはしかがたくさんいました。私たちはまず、大仏を見に行きました。南大門には、「あ行像」という守り神と「ん行像」という守り神がいました。すごく迫力がありました。その後、しかに、しかせんべいをあげまし。すごくかわいかったです。

金閣寺は、金のはってあつてすごくきれいでした。交通安全のおふだも、もらいました。こゝろは、雨がふつてないときにいきたいです。

本当にかなうんだなあ、と思ひまし。

帰りの新幹線の中で、「早く家に帰つてお母さんや、お父さんや兄弟に会いたいな」と言つていた人もいたし、「まだ遊んでいたかったな」と言つてい人もいました。



駅につくと、一番にお母さんやお父さんにだきついてる人もいたし、「ただいまあ。」

と、言つたりしてゐる人もいました。たぶんみんなは、修学旅行に行つたのもいいけど、みんなと友だち関係が深くなつたこと、ほうがよかつたなあ、と思つていふと思ひまし。

修学旅行

小川 翔平

一日目、ユニバーサルスタジオオジャパンに行きました。ぼくたちは、まずジョーズにのりまし。最初はぜんぜんこわくなかつたけど、だんだんこわくなつてきました。

ジョーズが終わると、次にジュラシックパーク・ザ・ライドにのりまし。最初にかわいいきょうりゅうや、ちよっとこわいきょうりゅうが出て、おもしろかつたけど、だんだんとこわいきょうりゅうになつてきました。最後には、ティラノザウルスが正面からでてきて、そのまま下へおちていきました。そのとき手に力がいなくなつて落ちてしまいました。

次に、バックドラフトに入りまし。最後にもすごい熱い炎が出てきてびっくりしまし。終わつてバクトゥーザ・ヒューチャーに行きました。そこは待ち時間が一番長かつた場所です。ぼくはあわててならびました。四十分待つてようやくのりまし。まず、車にのつてとびらがしまつて上にのりまし。すごくはく力があつたなあと思ひまし。

すごく楽しい修学旅行でした。

たことも楽しかつたけど、みんなと一緒に楽しめたことも、お母さんやお父さんにじまんしたと思ひまし。

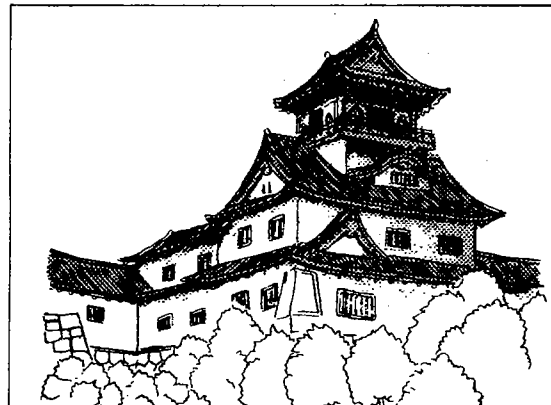
修学旅行の思い出

村上 諒輔

二日目の朝、起きるととてもさむかつた。朝食を食べて、ホテルを出発しました。中に入つて一しゅうしました。そのうちゅう、大仏の鼻の穴といっしょの大ききの穴を通りました。その後、しかと遊んで楽しかつたです。しかは、手でさわるととても気持ちよかつたです。そのつぎに、清水寺にいき、ぶたにいがたり、石を見たりしました。そのあと、音羽の滝にいって水をくんでのみまし。つぎにまた、バスにのつてアシタ本店でべんとうをたべてかいものをしました。

つぎに金閣寺を見にいきました。金閣寺のちゃんとした名前は、鹿苑寺、と言う名前です。金閣の上には、ホウオウと言う像ががざられています。金閣は、ピカピカしていました。雨がふつて鏡湖池に金閣が映つていました。ちよっと見たかつたので残念でした。いろんなことや、思ひ出、いけなかつたこと、楽しかつたことができまし。とても楽しかつたです。

こんな思ひや、楽しかつたこと、たたくさんあつたので、また行きたいと思ひまし。また、こんな楽しい思ひ出をつくりたいです。

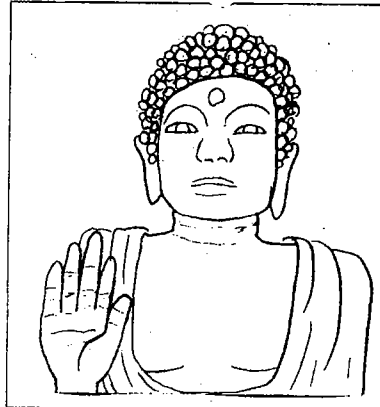


次に、ターミネーター23. Dに行きました。ぼくたちは行ってすのれまし。メガネをかけて見るとスクリーンからとびだしそうでした。まだ時間があつたので、もう一回ジョーズにのりました。

思い出の修学旅行

新谷 将広

二日の朝、ホテルの人にお願いをいってバスで東大寺にむかいました。バスの中からしかが見えたのでみんな「さわりたくないな」といってしまいました。東大寺につくとしかがいて寄ってきたりしました。東大寺の中にはいると、人がたくさんいました。さきに大仏様のはなの大きさと同じ穴をくぐって、大仏様と写真を取りました。そのあと外で東大寺の説明があったから、奈良公園にもどりました。それから先生が、しかせんべいを買ってきて一人に五枚ずつくばりました。僕は、なるべく



オスにあげました。せんべいを持っているとしかがよってくるのでとても楽しかったです。次に、清水寺に行きました。

初めての修学旅行

天木 美采見

一日目、ユニバーサルのとホテルに向かいました。ホテルにつくと、カギをもらって部屋に入ってお風呂やトイレやベットを見てみました。新品のようなのでびっくりしました。ベットにのってみると、すぐねれるようです。すぐお風呂に入ります。お風呂に入ると、お風呂がすごく熱かったです。お風呂から出たら夜ごはんを食べました。バイキングだったので鳥のからあげや、フルーツやプリンや、ほかにもいろいろあっておいしかったです。私が一番おいしかったと思ったのは、茶わんむしとからあげでした。あと一人ずつちゃんとした汁の、ごはんを茶わんむしと汁の中に入れて、黒ごまどうふが入っていました。私は、食べたことがないので、いっきに食べてみると、味はなかつたのでそのまま食べました。

最初に大きな石にほってある、足形の形をしたおき物(石)を見てガイドさんが、悪い所をさわるとさわったところがよくなりやすよ。」

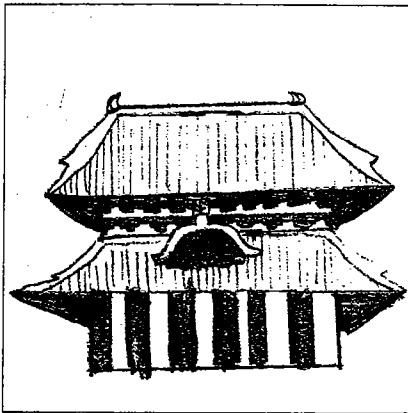
「さわりたくないな」といってしまいました。東大寺につくとしかがいて寄ってきたりしました。東大寺の中にはいると、人がたくさんいました。さきに大仏様のはなの大きさと同じ穴をくぐって、大仏様と写真を取りました。そのあと外で東大寺の説明があったから、奈良公園にもどりました。それから先生が、しかせんべいを買ってきて一人に五枚ずつくばりました。僕は、なるべく

「最初に大きな石にほってある、足形の形をしたおき物(石)を見てガイドさんが、悪い所をさわるとさわったところがよくなりやすよ。」

修学旅行の思い出

深小学校六年生

茶わんむしの中には、いろいろな具が入っていてすごくおいしかったです。夜ごはんを食べ終わってもまだ食べたいたいなーと思うぐらいでした。そしてあとは、私が一番楽しみにしていた自由時間でした。おかしを食べたりテレビを見たり、しおりのおこづかいちょうを書いたり、それにホテルの

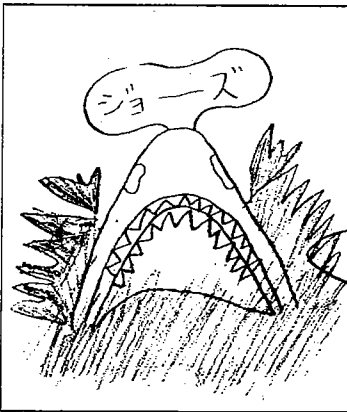


階にあるお店に行ったりしました。お菓子がありました。おいしそうだから買ってしまいました。それからは、大仏さまのハナクソ」といいうのもあって、ちょっとそれだけは買いたくないなあと、思いながらエレベーターに乗りました。上に上がるとすぐベットにあ

修学旅行

奥本 博美

大阪に着くとすごく高いビルがありました。いよいよユニバーサルの地球が見えてきました。私は、うきうき、わくわくしてきました。ユニバーサルにつきました。そしたら、人気のキャラクターたちがいました。私は、いろいろなキャラクターと写真をとりました。友だちとはぐれたら、先



その後、ジョーズに乗りました。船で、探検していくと、大きいサメがでてきました。私はびっくりしました。もうサメは来ないと思ったらサメがいきました。出てきて、大きな口をあけました。私はどきどきしました。

次に、ジュラシックパークに行きました。私は、今度は何が出てくるのかなあと思いました。どんだん上にあがっていきます。そこは、きょうりゅうの世界でした。かわいいきょうりゅうたちがいます。今度は、暗闇の中に入りました。中に入っていくと、なんかの機械があり、そして、まさかと思っただけ、二十五・九mの高さから暗闇の中へ真逆様に飛び込みました。

いそがしい修学旅行

直井 未萌

新幹線をおけると、大阪の町はにぎやかでした。バスに移ると、みんな「おなかすいたあ、お弁当」といいます。私のおなかもクウーとなっていて、私のおなかもクウー当がやると配られました。おいしーいけど、手に力を入れて急いで食べました。ガタンッとバスは止まりました。みんなの口の動きがスピードア

がってテレビを見たりして、九時四十五分になったので、みんな反省して、十時半になると電気をかけてねてしまいました。

暗闇から出てきたら、かみの毛がびちょびちょでした。私は、心ぞうが止まりそうでした。次に、ETに行きました。ETというの、宇宙人です。自転車で乗って、ETのふるさとの星へ行きました。と中の夜空がきれいでした。そして、次に進むと、へんな植物がいました。かわいくておもしろかったです。また、ジュラシックパークに行きました。一回目に乗ったよりも、二回目に乗ったらかわくありませんでした。もう一回乗りました。私は、ユニバーサルジャパンのことがとても心に残りました。

「みんな早いね。駅に集まる時間も早かったよね。」と、笑いながらもおどろいていました。駐車を歩いてみると、わくわくする、音楽が聞こえてきます。みんな少し急ぎ足です。とうとうメインゲートにやってきました。まずは記念さつえい「まずは、先生がいる所までいこう。」とみんな小走りに行きました。説明を聞くと、ジョーズです。「行くよー。」ものダッシュで走って、やっとジョーズにつきました。「待ち時間はね、えっ」と五分だつて。」ならばと三分くらいで乗れました。

「次行くよ。」「終わったね。ハイッ。次。」と言う風に行くと、ジョーズ、ジュラシックパーク、ザ・ライド、ザ・ワイルド・ワイルド・スタントショー、スヌーピー・サウンド・ステージアドベンチャー、スヌーピー・プレイランド、バック・トゥ・ザ・フューチャー、合計七も行けました。バスに乗ると、今になってやっと足がいたい事に気がつきました。とてもいそがしい修学旅行だったけど、楽しかったです。

